



Weekly Bulletin

CREATE HOPE in the WORLD

世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー

世界に希望を生み出そう

静岡ロータリークラブ

●例会日/毎週月曜日12:30~13:30 ●例会場/グランディエール ブケトーカイ TEL.273-5225
●会長/平尾 清 ●副会長/川辺 哲 ●幹事/番匠 俊行 ●副幹事/横山 泰久

2023-2024

4月1日



第3697回例会

研究発表



●ロータリーソング●



ソングリーダー
神谷 真太郎君

静岡大学教育学部附属小学校

6年 辻 知里さん

●会長挨拶●

会長 平尾 清君

こんにちは。すっかり春になったみたいです。
官公庁もみんな新年度、全てが新しい始まりで
す。今日はゲストに静岡大学附属小学校からお
二人をお招きしています。その経緯をお伝えし

●ゲスト紹介●

静岡倶楽部 科学研究奨励賞受賞

静岡大学教育学部附属小学校

6年 小泉 尚志さん

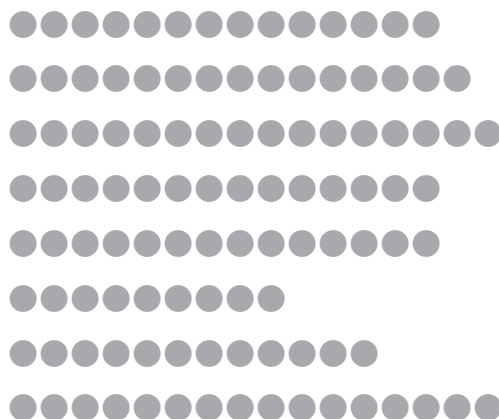
ます。静岡に静岡倶楽部というのがあります。120年位前に設立した伝統と格式、歴史ある倶楽部です。趣旨は静岡に教育・健康・文化に貢献するために静岡の有志が集まり作られた倶楽部です。その後当ロータリークラブを含めた様々な団体がつくられています。この静岡倶楽部が教育・健康・文化というあまり注力しない事に貢献しようとしたというのは、先人の先見の明であり、今を見据えて時代を超えて作られた倶楽部だと思います。その静岡倶楽部の中に若い世代の小学生と中学生の科学研究を推奨するという事で設立したのが科学研究奨励賞です。そして20年以上前に、その趣旨に賛同した静岡ロータリーがその中に静岡ロータリークラブ賞というものを設けて毎年2名を表彰してきました。しかし、皆さんの前でお披露目するというのは行っておらず、昨年の望月会長の時に初めてお披露目することになりました。昨年も非常に面白かったと思いますが、今日は静岡ロータリークラブ賞を受賞した静岡大学付属小学校の2名に来てもらいました。皆さん驚かないでください。皆さんが小学校6年生の頃に何を考えていたでしょう。今日の二人の研究を聞いたら地球が半回転する位驚くと思います。その発想もさることながら継続する力、小学生の頃から熱中できることの素晴らしさを感じます。大人になった皆さん、今日は童心に帰ってお二人の発表を聞いていただけたらと思います。春めいた静岡に相応しいにお二方にお話し頂きます。「Enjoy Rotary!」



●新 会 員 紹 介●



佐藤 智宣さん
(さとう ともりの)



●幹 事 報 告●

【誕生祝い】

●月●●日 疋野 智男さん

●月●●日 石川 雅章さん

【結婚記念日】

●月●●日 戸野谷 宏さん・久美子さん

●月●●日 川辺 哲さん・延子さん

●月●●日 渡邊 孝雅さん・裕香さん

●月●●日 堀池 彰さん、美智子さん

●ス マ イ ル●

箕田 智則君・石川 雅章君

新入会員の佐藤さんをどうぞよろしくお願ひします。

佐藤 智宣君

この度は伝統と格式ある静岡ロータリークラブへの入会を承認いただき誠にありがとうございます。会の活動を通じて自分を成長させたいと

考えております。ご指導・アドバイスのほど、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

渡邊 孝雅君

結婚記念のお花ありがとうございます。

川辺 哲君

結婚記念の素敵なお花、ありがとうございます。いつも華やかなお花が届けられますが、今回は「蘭」が届けられました。結婚生活が果てることなく続くようにとの配慮、感謝に堪えません。

疋野 智男君

今日●月●日で●●歳になりました。ありがとうございます。

石川 雅章君

お誕生日のお祝ひありがとうございます。本日●月●日、●●回目の誕生日を迎えました。つい先程、長女も入社式を終えました。石道さんと同じグループの後輩となります。皆様、出張の際は是非「青い翼」をご利用いただき、羽田空港にて私の娘が皆様を笑顔で迎えると思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

後藤 清雄君

牧田法律事務所 牧田晃子様にお手伝ひしている民間の更生保護団体「特定非営利活動法人 静岡県就労支援事業者機構」の二種会員にご入会頂きました。これからも更生保護にご理解とご支援を宜しくお願ひします。

石川 雅章君

本日入会をしてくださったK-MIXの佐藤さんと一緒に運営してきました、「ケチャップのドバドバしずおか」が放送10周年を迎えます。4月7日19時より、セノバ5Fのスタジオにて公開生放送。スペシャルゲストに清水区出身のタレント、中川えみりさんを迎えます。どうぞよろしくお願ひします。

植松 昌美君

3月30日（土）にテレビ朝日系列で9時よりセイコーWグループ150周年記念として創業者「服部金太郎物語」が放送されました。その中で、「コーヒーをサーブする人」が服部真二セイコー社長でビックリしました。同級生でしたので！！

○満席スマイル

・谷本さんテーブル

●出席報告●

例会日	全会員数 (出席計算人数*)	出席 会員数	欠席 会員数	暫定 出席率
3/25	109(109)	現地 66名 Zoom1名	42名	61.46%
4/1	99(99)	現地 55名 Zoom1名	43名	56.56%

※出席免除会員を引いた会員数。

出席免除会員は欠席しても出席扱いになるため。

欠席した方は年度内にメイクアップしましょう！
なお、国際ロータリー理事会の決定事項に則り、それに変更が無い間は全会員出席扱いとします。

●研究発表●

研究テーマ：

「探せ！！身近にある石 Part 5 ～安倍川の河口から5km地点で大きな石が増えるのはなぜか？～」

静岡大学教育学部附属静岡小学校

6年 小泉 尚志君



動機：普通なら河口に近づくにつれて石の大きさは川の流に削られて段々と小さくなる。しかし安倍川の河口から5km地点で砂岩という石が大きくなっていたので、なぜ大きい石が増えるのか調べてみることにし

ました。

研究の目的：①台風で重い石が増えた河原は元に戻るのか？②何故安倍川の河口から5 km地点で大きな砂岩が増えるのか？という疑問を解決する。

研究方法：滞筋から一定の距離で1 m四方の囲いをビニールテープで作り各地点の石を採取して重さを図る。(安倍川合流地点、藁科川1 km地点、安倍川合流地点から1 km地点、藁科川5 km地点の4地点) 採取した石を電子てんびんで量り重さを記録する。それを台風前、台風直後のデータと比較する。

研究結果：①データを基に表やグラフを作成すると、台風通過後から徐々に石の重さが戻っていること。②安倍川と支流が合流して、支流からの大きな石が安倍川に流れ込んでくるのが原因となりました。

感想：市販のノギスで測れなかったので、お手製のノギスを作った。自分で作った物で研究すると面白く、来年も何か作って実験してみたいと思いました。今は歴史にも興味があり、武田信玄の治水工事のような、台風の時に被害が出ないようにどうすればいいか研究してみたいです。

研究テーマ：

「皆がより効率よく生活できることを目指した、両利きになることを支援する装置の開発」

静岡大学教育学部附属静岡小学校

6年 辻 知里さん



動機：両利きになることでもっと便利に生活することができるのではないかと考えました。

研究目的：非利き手でものを

操作することが困難となっている原因を探り、解決するための科学的な方法を知りたいと考えた。

探求：①補助箸を使うことで非利き手の動作を改善できるのか。②非利き手と利き手で同じ動きをすると箸を上手に使うことができるのか。

研究方法：①補助箸を自作し非利き手で積み木を運ぶ練習を5日間行う。利き手と非利き手で積み木を運べた個数の平均値で効果を測定する。実験結果を踏まえて補助箸を改良する。②箸を使う動きの動画を撮り、スローモーションで違いを見つけ、肘の角度を同じにできる補助具を自作。補助具をつけて積み木を運ぶ練習を5日間行う。①と同様に積み木を運べた個数の平均値で効果を測定する。

研究結果・考察：補助具をつけて5日間練習した後に補助具なしで測定すると、非利き手で積み木を運べた個数の平均はAで1.5倍、Bで2.3倍になった。結果が伸びたことから、補助具を用いて利き手と同じ角度に非利き手を固定し、同じ動きをすることで、非利き手の動作が改善されて箸が上手に使えるようになった。

感想：はじめは、私が両利きになりたいと思って研究を始めました。補助箸は指先の動きの支援をすることはできたが、それだけでは不十分だったため、道具そのものではなく、体の動きに注目した補助具を作ってみることにしました。肘の角度を身体の外側から固定するだけでこんなに記録が伸びるのかと驚きました。また、両利きになった方が便利なのではないかという視点だけでなく、病気や怪我などで利き手が使えなくなった人の生活のサポートになるかもしれないと考えるようになりました。